

「ここに注目！」

——言語と言語学習への科学の目



藤原康弘

「ここに注目！」のコーナーでは、日本の中高生が間違いやすい誤りを示し、分かりやすく解説しています。

1960年代後半、第二言語習得研究 (Second Language Acquisition) が始まって以来、学習者の誤り (エラー) は主たる関心事でした。そのため、「よくある間違い」に関するコラムはさほど目新しくはないかもしれません。しかし、昔の教材や書籍の多くは英語教師の経験のみから示されてきたことに注意が必要です。

もちろん教師の経験は重要です。筆者も自身の中高大での教育経験に照らして、本コーナーの項目を選定しました。しかしながら、何事も経験のみでは正確に把握できません。確固としたエビデンスが必要です。

■データに基づく英語教育へ

テクノロジーの発展とともに、近年ではさまざまな「コーパス」が利用可能になりました。つまり実際に使用された大量の言語データをコンピューター上で分析することで、その教師の経験や直

感を補うことができるようになりました。

本コラム執筆において、日本の中高生が間違いやすい誤りを抽出する上で、2種類のコーパスを使っています。まず「日本の中高生が実際に間違えるか」を検証するために、日本人英語学習者コーパス、主として JEFLL コーパス (Japanese EFL Learner Corpus) を用いています*。JEFLL コーパスとは、日本の中高生による自由英作文、約67万語を集めたコーパスで、オンライン上で無償で公開されています。

つづいて「その用法が間違いか」を現代アメリカ英語のコーパス (Corpus of Contemporary American English: 約5億語) で検証した後に、世界のさまざまな英語のコーパス (Global Web-Based English: 約19億語) でも確認しています。下記は実際の事例です。

言語習得において誤りは避けられません。しかし先人から学び、さまざまな誤りに対して意識を高めることで、言語学習が促進されることでしょう。これからの英語教育の一助になれば幸いです。
(ふじわら やすひろ・名城大学)



ここに注目!

because

注意! 「なぜなら、〇〇」を英語で書くとき気をつけよう

「なぜなら」「…なので」「…だから」といえば、よく用いられる because. 下のような Because で始まる理由のみの文が高校生の英作文でよく見られます。しかし、“Why ...?” の答え方として “Because ...” とするはよいのですが、文章の中では2文をつなげて書きます。

× I like winter. Because, I can ski.

○ I like winter, because I can ski. 私は冬が好きだ。なぜならスキーができるからだ。

* JEFLL コーパスは、投野由紀夫東京外国語大学大学院教授の研究室が作成した JEFLL コーパスの解析データを編集部で分析した